

消防庁長官表彰

受賞

久保山 デンヨー取締役



表彰式の会場



消防庁長官表彰を受賞した久保山英明氏

携帯式エンジン発電機の国内トップシェアを誇るデンヨー株式会社（本社・東京都中央区）。屋外用エンジン発電機のリーディングカンパニーである同社の元代表取締役で、現在、取締役相談役を務める久保山英明（くぼやま・ひであき）氏は、このほど、「平成29年度消防設備関係功労者等表彰式」において、消防庁長官表彰である「消防機器開発普及功労者表彰」を受賞され、11月2日（木）、消防庁長官より表彰状を授与されました。

デンヨーの主力製品であるエンジン発電機は、建設現場の動力源や災害時の非常用発電機として、また、通信機、テレビ中継車、屋外イベントやレジャー施設、離島や開発途上国の電源として、幅広い分野の用途で活用されています。久保山氏は永年にわたり、デンヨーの代表取締役社長として、また、内発協の理事として、エンジン発電機の幅広い普及や、

に対し、原田正司・日本消防設備安全センター理事長より表彰状が授与されました。

その後、会場を富士の間へ移し、日本消防設備安全センター、一般社団法人全国消防機器協会の共催

災害発生時におけるエンジン発電機の社会的活用を浸透させるなどの面で顕著な功績を収めてくれました。

平成29年度消防設備関係功労者等表彰式は11月2日（木）、東京・元赤坂の明治記念館蓬莱の間で行われました。消防庁、一般財団法人日本消防設備安全センターの共催。式辞として稲山博司・消防庁長官は「受賞者の皆様は永年にわたり消防機器の技術開発や普及などに貢献され、また、消防用設備等の維持管理の適正化などを推進されました。皆様方の功績に対しまして改めて敬意を表します」と祝辞を述べました。続いて、消防機器開発普及功労者30名、消防設備保守関係功労者30名、優良消防用設備等2件14名、合計74名に対し、稲山消防庁長官より表彰状が授与されました。

また、消防設備保守関係者97名を含む合計152名

により、平成29年度表彰祝賀会が開催されました。橋爪毅・全国消防機器協会会長の乾杯の発声が続いて、参加者全員で乾杯を行い、懇親へと移りました。会場では談笑の輪が広がりました。